



第40回 夏のインターウニ・ゼミナール

(ドイツ語ドイツ文化ゼミナール)

40. *interuniversitäres Sommerseminar für deutsche und japanische Kultur*

参加者募集のお知らせ

恒例のインターウニ、今年も山中湖で開かれます。ドイツ語を学ぶ学生と教員が、日本全国から、またドイツや韓国から集まって、アクチュアルなテーマをめぐって、さまざまにディスカッションするセミナーです。せっかく習ったドイツ語をたくさん使ってみましょう。5日間を一緒に過ごす参加者のみなさんを募集します。

今年のテーマ: **すばらしいデジタル時代 — Zeitalter der (un)heimlichen Digitalisierung**

記

日時: 2018年8月5日(日) ~ 8月9日(木)

場所: 山中湖畔「レイクサイドイン富士波」

(〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野 1910、<http://lakeside-inn.jp/>)

参加費: 37,000円 (4泊5日の宿泊・食事を含む。交通費は含みません。現地集合となります。)

参加資格: ドイツの文化・社会に関心を持ってドイツ語を勉強している学生・院生、および社会人。

(3年程度以上のドイツ語学習歴があることが望ましい。専攻は問いません。)

募集人数: 25名程度

申込締切: 2018年7月22日(日)

(それ以降はお問い合わせください。それ以前でも募集人員に達し次第、締め切ります。)

申込先: <http://www.interuni.jp/anmeldung> の申込みフォームから

講師(予定): 足立 信彦(東京大学)、相澤 啓一(筑波大学)、David Fujisawa(獨協大学)、井口 祐介(茨城高専)

小野 二葉(筑波大学)、Reinhard Zöllner(ボン大学) ほか

(参加講師についての最新情報はホームページをご参照ください。)

主催: インターウニ実行委員会(代表: 相澤啓一)

協力: Goethe-Institut(ドイツ文化センター) Deutscher Akademischer Austauschdienst(ドイツ学術交流会)



夏のインターウニは1978年以来毎年夏休みに開かれている合宿ゼミナールです。ドイツの文化・社会に関心を持つ日本人とドイツ語圏の学生・教員たちが、全国のさまざまな大学から集まって(*interuniversitär*)、一つのテーマについて日独の文化を比較・対照しながら(*interkulturell*)、専門の枠を超えて(*interdisziplinär*)、ドイツ語で話し合うゼミナールです。また、参加者が、国籍や文化の違いはもちろん、教師・学生・社会人といった立場の違いや世代差・性差を超えて互いに学びあう(*Inter-Lernen*)という姿勢を大切にしています。現代のさまざまな問題についてドイツ語のテキストも読みながら、ドイツ語母語話者や韓国からのゲストもまじえて、できる限りドイツ語で大いに議論してみましよう！



テーマ : *Zeitalter der (un)heimlichen Digitalisierung — Wer darf mich kennen?*

世の中どんどん便利になるばかりです。アマゾンとかスマホとか、半世紀前には考えられませんでした。ユートピアのように思われる完全管理の世界が進むとどんな「すばらしい」時代が訪れるかを予言したオールダス・ハックスリーの「すばらしい新世界」が書かれたのは、ナチスが政権を取る前年のこと。今では、新たな理想の世界を目指して、人工知能(AI)の開発とグローバル化が加速しています。私たちは、多少の好き嫌いは別にしても、この趨勢に身を委ねるしかありません。なんととっても圧倒的に便利ですからね。

でも、ほんとうに「すばらしい」デジタル時代が到来しつつあるのでしょうか？ たしかに買い物は便利になりましたが、「わたし」についてのデータは、いったい誰がどこでどう覗いて、何に使おうとしているのでしょうか？ 日本に暮らしたスノーデンは、個人データが筒抜けになっている状況に対してたくさんの警告を日本に向けて残してくれました。つい最近、グーグルはAI技術を兵器開発に使わない方針を宣言しましたし、EUではデータ保護規則(GDPR)の運用が始まりました。迫り来るデジタル時代に向けて、いろいろなせめぎ合いが展開されています。今年のインターウニでは、こうした身の回りのデジタル化について、いろいろな立場や見方から一緒に考え、議論してみたいと思います。

ゼミでは、小人数グループで、事前に配布されるテキストについてじっくり討論し、その後、議論の内容を全体会で報告してさらに全員で討論します。ある程度のドイツ語力は必要ですが、多少足りないところがあっても意欲と好奇心さえあれば大丈夫、とも考えています。ドイツ語が追いつかないときは日本語も使って発言や理解を助けあうようにしています。自由時間には富士山を眺めながら、山中湖でボート、湖畔でジョギング、サイクリング等のスポーツで思いっきり気晴らしすることができます。ドイツ語力も考え方もさまざまな新たな友人達と、大いに楽しく議論してみましよう。多くのドイツ人学生にも参加してもらっての、ドイツ語漬けの充実した5日間が待っています。みなさんの積極的な参加を期待しています！ゼミについて詳しい情報やお問い合わせは、以下のホームページからどうぞ。

インターウニ・ゼミナール : <http://www.interuni.jp/>

	Sonntag, 5. 8.	Montag, 6. 8.	Dienstag, 7. 8.	Mittwoch, 8. 8.	Donnerstag, 9. 8.
8.00	Fr ü h s t ü c k				
9.00		THEMA: I Textarbeit + Diskussion in Gruppen	THEMA: II Studentischer Tag Diskussion in Gruppen	THEMA: III Textarbeit + Diskussion in Gruppen	Evaluation Präsentation der Gruppenarbeit vom 7.8.
12.00	Anreise	Mittagessen+Pause	Freier Nachmittag	Mittagessen+ Pause	Nach dem Mittagessen : Abreise
14.00	Einführung	Gruppenarbeit (am Protokoll)		Gruppenarbeit (am Protokoll)	<i>Änderungen Vorbehalten</i>
15.00	Eingangsvorträge Brainstorming	Protokolle der Gruppenarbeit + Diskussion		Protokolle der Gruppenarbeit + Diskussion	
17.00	Abendessen				
19.00	Film+ Diskussion	Vortragabend:	Koreanischer Abend	Schlussfeier!	
21.00	!!!??	Kneipe / Nachtruhe	??!!!		